

熊本子ども囲碁便り106

2026.4.15

NPO法人熊本子ども囲碁普及会

ホームページ：<https://kumamotoiigo.jp>

メール：kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

Tel/fax：096-367-1707（佐土原子ども囲碁教室14：00～17：00）

【 第57回熊本子ども囲碁交流大会（ボンド杯） 】

1月24日（土）熊本市食品交流会館において「第57回熊本子ども囲碁交流大会（ボンド杯）」を開催しました。

寒い一日でしたが、子ども達は真剣に4局を闘い、特別協賛のコニシ（株）から参加賞のボンドとお菓子が贈られました。

参加者は19路盤の部84名。全勝者は下記の通りです。

19路盤の部	
谷口雄真	合志楓の森小3年
平山晴一	出水小3年
猪山哲大	尾ノ上小2年
大山魁斗	画図小2年
西川清大郎	力合小1年
近藤 圭	日吉小2年
騎馬志帆梨	託麻東小4年
廣田 朔	画図保育園



寒い中にも熱戦が繰り広げられた試合会場



つるりん杯団体戦 in九州KUMAMOTO

2月22日（日）パレアホールにおいて第4回目となるつるりん杯団体戦が開催されました。（主催：つるりん杯実行委員会 後援：NPO法人熊本子ども囲碁普及会・公益財団法人日本棋院・一般社団法人IGOPRO）鶴山淳志八段（日本棋院）の出身地熊本での開催となった今大会は、県内外から96チームの参加で会場は300名を超える熱気であふれました。主催の鶴山八段、林漢傑八段、審判長の安田明夏初段には記念撮影やサインをを求めるファンの列ができました。

試合は3名一組の団体戦で無差別（2パート）とハンディ戦（10パート）に分かれて午前2試合、午後1試合が行われ、各パートの優勝チームに優勝賞品が贈られました。また、プロ棋士の書籍やセンサロボット囲碁が当たる抽選も行われ会場は盛り上がりました。



みそてんじん子供囲碁



熱気あふれる会場

人吉B



佐土原わくわく軍団



無差別	無差別1M	杉山クラブ(宮崎県)
	無差別2N	清成会(宮崎県)
ハンディ戦	Aクラス	福岡選抜E(福岡県)
	Bクラス	師匠と敏腕マネージャー(東京都)
	Cクラス	(公認団体)森智咲ファンクラブ(東京都)
	Dクラス	fugaku(熊本県)
	Eクラス	熊本市小中校長会OB会(熊本県)
	Fクラス	熊悠会B(熊本県)
	Gクラス	須屋市民センター囲碁教室(熊本県)
	Hクラス	佐土原わくわく軍団(熊本県)
	Jクラス	人吉B(熊本県)
	Kクラス	みそてんじん子供囲碁(熊本県)

コメントが
届きました!!

つるりん杯公式HP



日本棋院:囲碁ライター



公式HPと日本棋院HP
からつるりん杯の詳細
がご覧いただけます♪



安田明夏初段

つるりん杯初の熊本開催！熊本出身の鶴山先生、林先生、そして地元の皆様のおかげで、大盛況のうちに幕を閉じることができました。全国から囲碁ファンの皆様が熊本へ一堂に会し、熊本の熱気とパワーを肌で感じられたこと、このような素晴らしい大会に携わることができて本当に嬉しく思います。また、前日の準備から撤収まで、地元の皆様の献身的なお力添えで、大会が形作られていく様子にただただ頭が下がる思いでした。大会に携わられたすべての皆様に、改めて感謝申し上げます。

安田明夏



林漢傑八段

熊本の皆さま、つるりん杯を温かく応援してくださり本当にありがとうございました！皆さん、なんでこんなにも良い人なんですかー！！笑皆さんの笑顔や人柄に終始心がホクホクしてました！囲碁は棋力も年齢も言葉も関係なく、同じ盤を囲んで笑い合えることが最高に素晴らしいですね！つるりん杯は、参加してくださる皆さんと一緒に作っていく大会。これからもゆるく、楽しく、ときどき真剣に（笑）頑張ってみますので、また近々お会いしましょう！！熊本のみなさん、ぱり好いとるばい！！

林漢傑



鶴山淳志八段

地元熊本で初めての【つるりん杯団体戦in九州】。無事開催できるのか心配でしたが、蓋をあけてみると予想を大きく上回る約300名の方にご参加いただき、感無量でした。昔から知っている多くの方ともご挨拶ができ、最高の一日となりました。小さい頃からお世話になっている方々に少しでも恩返しができていれば幸いです。NPO法人熊本子ども囲碁普及会の皆様をはじめ、大会に関わってくださった皆さまに心よりお礼申し上げます。またいつか開催できればと思っております！ありがとうございました！！

鶴山淳志

【ボンド杯第29回全日本こども囲碁大会熊本大会】

3月7日（土）市民会館シアーズホール夢ホール会議室において第29回ボンド杯地区予選大会を開催しました。小学生の部は桜木東小5年の山田蓮翔くん。中学生の部は鹿児島県志布志市志布志中学校2年の谷口公太くんがそれぞれ優勝し地区代表になりました。

小学生の部9名、中学生の部4名の参加があり、代表の2名は3月21、22日に京都聖護院で開催された全国大会に出場しました。結果は惜しくも入賞とはなりませんでした。



山田くん
全国大会で勝ち越せるように、全力で頑張ります。



谷口くん
大会を楽しみながら一局一局頑張りたいです。

【第58回熊本子ども囲碁交流大会】

3月20日（金・祝）熊本市食品交流会館にて「第58回熊本子ども囲碁交流大会」を開催しました。19路盤の部86名・13路盤の部6名 合計92名の参加で学年最後の大会を楽しみました。また、今年度から年間最多勝者にMVPカップが贈られました。全勝者は下記の通りです。

19路盤の部	
國松 慶	帯山中2年
岡崎奈津美	西合志南中2年
鋤崎成也	あさぎり上小5年
鈴木理剛	大江小6年
田中優伎	球磨支援中3年
森田圭信	飽田南小2年
騎馬志帆梨	託麻東小4年
村上源梓	室小2年
13路盤の部	
辻亜由那	尾ノ上小5年

13路盤の部





参加賞のお菓子

初の年間MVPに平山晴一君（出水小3年）

令和7年度から普及会が主催する8つの交流大会の年間最多勝者に対して、年間MVPを贈ることにしました。

対外試合などで結果の出ている子供以外にも、頑張っている子供達にチャンスのあるタイトルを作り、目標にしてもらいたいという思いからの企画です。

成績が良くなれば昇級するので、ハンディーは厳しくなり勝ちにくくなります。結局、1年間で伸びた棋力の幅が結果に左右することになります。このため、伸びしろが大きい初級者の方が若干有利ではありますが、交流大会に毎回参加し、一生懸命に勝ち数を積み上げれば、誰にでもチャンスは巡ってきます。

7年度は、上位3人が競ったまま3月の最終大会にまでもつれ込みました。一進一退の状況でしたが、最終の第4局に勝って平山君が逃げ切りました。偶然かもしれませんが、3人とも小学生低学年だったことも印象的でした。（奥蘭）



猪山哲大くん・平山晴一くん・本田匠くん

今日はプレッシャーがかかったけど、年間MVPに選ばれて良かった。(平山)
とても嬉しかった。(猪山)
嬉しい!!(本田)

順位	名前	学校
1	平山晴一	出水小3年
2	猪山哲太	尾ノ上小2年
2	本田 匠	画図小1年
4	伊藤千有希	出水南小6年
4	森田圭信	飽田南小2年
6	岡崎奈津美	西合志南中2年
6	近藤 圭	日吉小2年

大隈重信（1838～1922）



佐賀鍋島藩の下級武士の家に生まれ、維新前には志士として脱藩し、京都、長崎などで活躍しました。維新後は着々と栄進し、50才で外務大臣となり不平等条約改正に苦勞しますが、翌年テロにあい右脚を失います。

60才の時、板垣大助と共に日本最初の政党内閣を作ります。明治15年来学問の独立、自由の精神をモットーに育成した東京専門学校の後身、早稲田大学の総長に就任します。

彼がすこぶる碁を愛したことは有名でした。後に憲政の神様とよばれた尾崎弴堂が大隈の碁について次の様に書いています。

「素人としては一流と言うべきであったが、実力を遺憾なく発揮したかという、実はそうではなかった。いかにも無造作に打つ。布石に考慮せず、常に相手を呑んでかかろうとして逆に苦境に立つことが多いが、そうなるもまた実力を表して奇手を考案し、局面を挽回してしまうという碁であった。」

大隈はその後首相を一期つとめますが、碁と同様に豪放な性格と魅力的な人柄で、様々の面白い逸話を残しました。（渡辺）

AI囲碁ロボット「せんちゃん」

対人感覚で新しい囲碁体験ができるAIロボットです。自分で碁石を掴み、碁盤に碁石を置いたり、アゲハマを取ったりします。棋力の強さも初心者からプロまで自由に変えられますから、誰でも気楽に対局できます。

じつは2月の「つるりん杯」の参加抽選会の目玉商品で用意された一台でしたが、当選された田村会の村上恭子さんから「子どもたちに使ってもらうのが一番いいだろう」ということで普及会に寄付されたものです。

どのように活用するか検討しましたが、囲碁交流大会や入門講座などのイベント時の展示や各囲碁教室を巡回して皆さんに体験してもらうことにしました。そのうちに囲碁教室にやってきますので、楽しみに待っていてくださいね。

（奥藪）



田中耕一さん 普及会へ寄付

広町碁会所の席主だった田中耕一さん（72才）が昨年11月に亡くなりました。温厚な人柄で愛棋家として知られていた方ですが、永く子供の囲碁普及活動にもご協力いただいております。この度、遺族の方から「囲碁が大好きだった故人を思い、一番役に立っていただけそうですから」と、普及会に50万円の寄付をいただきました。感謝とともに、改めてご冥福をお祈りいたします。



ご挨拶

碁会所 「けんほんぶ」 OPEN!



この度、日本棋院熊本県本部の碁会所「けんほんぶ」を開所しました。初心者から高段者まで囲碁を楽しむすべての皆さまの居場所になればと思います。お越しの際は連絡をいただくと幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

場 所：熊本市西区城山大塘町1丁目13-30
(ゆめマート城山店より徒歩2分)

席 料：800円

問合せ：日本棋院熊本県本部
板井太志
TEL 090-6779-5250

尾ノ上子ども囲碁教室の閉鎖について

尾ノ上コミュニティセンター囲碁教室は、2026年3月31日に閉鎖され19年間の歴史を閉じることになりました。小さな教室でしたが、凡そ100名以上の生徒さんたちが卒業していきました。生徒さんたちは、碁を楽しみながら交流大会を目指し、たくさんの友達もでき、昇級の喜びも悔しさも味わいました。熊本子ども囲碁普及会で学び、大きく成長できました。熊本子ども囲碁普及会の存在が有難く、感謝しています。

碁を打てることが、その人の社会生活を豊かなものにしてくれます。たまに訪れる卒業生との会話は懐かしく、嬉しいです。

教室の自慢、誇りは宮本将伍君の突出した実績です。現在肥後本因坊4連覇中。目指せ5連覇！これまでご支援いただいた保護者、関係者の皆さま長い間ありがとうございました。

なお、他の教室に移り引き続き囲碁を勉強する子どももいます。よろしくお願いいたします。

教室長 田中信夫 講師 西川哲彰

「囲碁みそてんじん」は3月15日をもちまして閉鎖いたしました。今までありがとうございました。

今村敬二 平山博子

【 賛助会員 新規・更新へのお願い！ 】

日頃より熊本子ども囲碁普及会の活動にご協力いただきありがとうございます。さて、令和7年度もすべての企画を無事に終えることができました。また、2月22日には「つるりん杯団体戦熊本大会」に300名近く集まり久しぶりに壮観でした。囲碁人口の急速な減少と共にアマチュアの囲碁大会は激減しています。熊本では子ども教室が存在し、囲碁を覚える環境としては、まだ恵まれた地域かもしれません。しかし指導者の高齢化がじわじわと迫っており、今春閉鎖に伴い教室の数は一桁になりました。このため今年度は空白地帯の八代地域で地元愛好家の協力を得て半年間子ども囲碁教室を開催することにしました。世界一の頭脳ゲームである囲碁を広く普及するために本年度も皆さまの賛助会員ご協力をよろしくお願いいたします。

理事長 奥蘭 惣幸

個人 1口 3.000円
団体 1口 10.000円

また、ふるさと納税からも寄付出来ます
子どもたちへの囲碁普及のためにご協力よろしくお願いいたします。

■■ 賛助会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。
(2024年4月～2026年3月の賛助会員を掲載しています)

<法人会員>

熊本電気鉄道(株)・つるりん杯・壱の倉庫・熊本市退職校長会囲碁愛好会・(有)熊床産業
大江こども園・日本棋院玉名支部教室・たまきな幼稚園・佐土原子ども囲碁教室

<個人会員>

重松洋・重松昌子・箕田健生・藤崎幸次郎・西牟田耕太郎・築地麻貴・藤森常生・岩本弘子
渡邊勉・貴志奈々・毛利秀士・越猪浩樹・竹屋純子・今村敬二・倉田千佳子・芦田司・薛淳元
笹口桂佑・石塚正司・鶴山繁實・五師功仁・五師源太郎・徳尾芳道・徳尾幸子・長田幸基
岡昭二・米田三千雄・田代妙子・磯田麗子・田坂照夫・松本寿美子・宮本典明・桑原五夫
奥村拓司・王玉徳・則松ケイ子・甲谷史子・平山博子・板崎京子・磯谷重和・福間喜一郎
山城佐知・歌野洋輔・花田武久・鎌田聡・藤川雅朗・上野剛彦・内藤美恵・田上敏・金枝雅治
八塚敬子 田口信夫・泉美都子・中村寛 島田二美・元田龍一・片岡不可止・市来信子
坂口信春・坂口仁寿・井上維・安川俊文・坂田祇彦・岩下弘・坂田敏昭・蓑田耕太郎・富田和典
古森美津代・有田隆興・福山慎二・斉藤浩幸・布田昭・本田暁美・西川哲彰・田中信夫
安田節爾・高田若奈・有村裕・中拂達・下地明友・下地君代・中里勝・吉村知夏・岩本俊雄
定永達明・川上龍一・米田健一・國松禎明・副島真一郎・奥蘭晃・平江邦彦・内田直也
西山浩介・西山育子 (敬称略)

■■ 各地の教室・・・(アイウエオ順)

- 一新こども囲碁教室 (熊本市中央区新町 096-352-7639)
- おやこ囲碁交流会 (熊本市南区出仲間 080-3376-0407)
- 熊本母と子の囲碁教室 (熊本市東区下江津 096-370-2263)
- 熊本西囲碁学習教室 (熊本市西区城山大塘 090-6779-5250)
- 佐土原子ども囲碁教室 (熊本市東区佐土原 096-367-1707)
- 城南こども囲碁教室 (熊本市南区城南町 0964-27-7505)
- 日本棋院玉名支部教室 (玉名市小島 090-3073-2104)
- 日本棋院人吉球磨支部教室 (人吉市合ノ原町 0966-28-3111)
- ヒカルの碁スクール「阿蘇」 (阿蘇市一の宮町宮地 050-3481-7045)



編集後記

2月に開催された「つるりん杯」では、皆さま大変お世話になりました。300人規模の大会は初めてで不安もありましたが、当日は大きなトラブルもなく、私自身、懐かしい方々との再会もあり、終わってみれば大成功の一日となりました。ご協力いただき、ありがとうございました。
(内田)